

# 上水道管路の耐震化対策による断水地域の縮小

5か年加速化対策

災害時の効果発揮事例

国土強靱化  
NATIONAL RESILIENCE

**概要** 要：佐渡市の上水道において導水管及び配水管の耐震管への更新(布設替え)を実施。令和6年能登半島地震において、佐渡市では震度5強を観測したが、当該管路においては被害は生じず、断・減水地域の縮小及び災害復旧期間の短縮に寄与した。

**対策名**：70-2 上水道管路の耐震化対策<5か年加速化対策> 【国土交通省】

- 実施主体：新潟県佐渡市
- 実施場所：新潟県佐渡市
- 事業概要：  
上水道における導・配水管の耐震管への更新(布設替え)を実施
- 事業費：約7,800万円  
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約2,500万円)

主な事業	実施内容	事業費	実施期間
水道管路緊急改善事業	導水管及び配水管の更新 【更新内容】 ・導水管 φ100mm L=564.2m ・配水管 φ150mm L=183.4m ※φ：管径、L：布設延長	約7800万円	R3~R4
うち5か年加速化対策	導水管及び配水管の更新	約2500万円	R3~R4

- 災害の被害と効果：  
令和6年能登半島地震において、佐渡市では震度5強を観測し一部の上水管路の損傷により断水となった地区があったが、当該管路においては被害は生じなかった。

【導水管・配水管布設状況】

